

令和6年度 埼玉県立所沢特別支援学校 グランドデザイン



＜ 学校教育目標(目指す子ども像) ＞ なかま わかる きぼう

＜ 目指す学校像 ＞ 子どもの立場に立ち 良さを見つけ 可能性を拓げる学校

＜ 国・県の動向 ＞

- 「障害者の権利に関する条約」
- ・共生社会、インクルーシブ
 - ・連続性のある多様な学びの場
- 「障害者差別解消法」
- ・合理的配慮の提供
- 「トライアングルプロジェクト」

＜ 重点目標 ＞

- ① 自立と社会参加を目指した教育の充実
- ② 特別支援教育の推進拠点として、地域の小中学校等、関係機関等との連携強化を図る
- ③ 安心・安全な教育環境の整備と働きがいがあり活気ある学校づくり

＜ 学校・地域の状況 ＞

- ・小中学部単独校としての特色
- ・太田ステージの活用
- ・所沢市(通学区)との連携
- ・カリキュラム・マネジメント
- ・外部機関との連携
- ・進路先高等部への橋渡し

＜ 学校宣言 ＞

私たちは子ども一人ひとりの「見て・聞いて・感じている世界」を理解することから出発し、そのニーズに応え、可能性を最大限に引き出す学校づくりに努めます。子どもについてチームで常に話題を共有し、特に指導・支援が必要な場合には、全校的な視野で、外部の専門家とも連携しながら対応します。

＜ 小学部低学年の教育目標 ＞

- ① 大人や友だちとの関わりをもち、集団で過ごすことの楽しさを知る。
- ② わかった、できたという経験を通し、興味・関心を広げ、主体的に取り組む。
- ③ 健康で丈夫な体を作り、自分の気持ちを豊かに表現する。

＜ 小学部高学年の教育目標 ＞

- ① 友だちを意識し、一緒に活動する楽しさを知る。
- ② いろいろな経験を積み重ね、自分から取り組む意欲を育む。
- ③好きなことを見つけ、自信をもって、自分の力を発揮することができる。

＜ 中学部の教育目標 ＞

- ① 人との関わりを大切にし、豊かな心を育む。
- ② 自ら学ぶことの楽しさを知り、認識を高め、興味・関心を広げていく。
- ③ 様々な経験を基に、自分の将来を見据え、社会性を培う。